



木曾中学校だより

2026年度—5月号—

令和8年5月1日発行
町田市立木曾中学校
校長 大山 茂登

Tel. (042) 792-3081
木曾中で育もう15歳のあるべき姿を

伝統を創る一步 ~生徒総会と体育祭、高まる自治の精神~

校長 大山 茂登

さわやかな風が校庭を吹き抜ける季節となりました。学校の周りの木々も濃く力強い緑色へと変わり、初夏の訪れを告げています。令和8年度の始業式・入学式から早いもので一か月が過ぎました。新しい環境の下、毎朝元気に挨拶をして登校してくる1年生も、すっかり中学生らしい顔つきになり、2・3年生は上級生としての自覚をもって委員会活動や部活動に励んでおり、その姿を頼もしく感じています。

新学期からのひと月、生徒たちは自らの目標設定や生活リズムの確立に努めるとともに、各種委員会や学級組織の決定、生徒総会に向けた学級討議など、1年間の活動の基盤となる組織づくりに慌ただしくも充実した日々を過ごしてきました。5月に入り、各教科の授業も本格化し、学習と部活動の両立という中学校生活のサイクルが見えてきたところです。

一方で、この時期は慣れない生活リズムによる緊張や疲れが見え始める頃でもあります。特に意識してほしいのが「生活リズムの再確認」です。大型連休を挟む5月は、知らず知らずのうちに心身のバランスを崩しやすい時期です。決まった時間に起床し、バランスよく三食の食事を摂り、十分な睡眠を確保する。こうした当たり前の習慣を徹底することが、集中力を高め、学校行事で持てる力を最大限に発揮するための大きな力となります。生活を整えることは、自分自身の可能性を広げるための第一歩といえます。

特にこれからの時期は、体育祭に向けた屋外での活動が増え、日中の気温も上昇します。学校ではこまめな休憩や水分補給を指導してまいります。ご家庭におかれましても、以下の点についてご協力をお願いいたします。

- 十分な睡眠をとり、しっかり朝食を摂る（暑さに負けない体づくりの基本です。）
- 汗を拭くための清潔なタオル、活動量に見合った適切な量の水分（水筒）の準備

体がまだ暑さに慣れていない時期ですので、日々の健康観察を丁寧にいき、少しでも体調に不安がある場合は無理をさせないように、ご配慮をお願いいたします。

連休明けには、木曾中学校の自治と団結を示す大きな行事が続きます。まず、5月15日（金）には生徒総会が行われます。これまで各学級では、より良い学校生活のために活発な討議が重ねられてきました。自分たちの学校を自分たちの手で創っていくという自治の意識を持ち、一人ひとりが木曾中の一員としての責任を自覚する大切な機会です。そして、その勢いのまま、5月30日（土）の体育祭へと向かいます。今月は、この体育祭に向けた活動が教育活動の大きな柱となります。

生徒総会での話し合いも、体育祭に向けた練習も、大切なのはその準備の過程です。仲間と意見を交わし、時に試行錯誤しながら一つの目標を追い求めるプロセスこそが、生徒一人ひとりを大きく成長させます。「あいさつの木曾中」として培っているコミュニケーション力を活かし、校内に活気あふれる声が響き渡ることを期待しています。

学校生活の基本は、日々の授業と規則正しい生活にあります。その揺るぎない土台の上に、行事を通じた心の成長を積み上げることで、本校はさらに充実した教育活動を展開してまいります。保護者の皆様におかれましても、お子様の健康管理や日々の頑張りへの励ましなど、温かいサポートをよろしく願いいたします。

4月13日部活オリエンテーション

4月13日月曜日、1年生に向けて部活動に所属している2・3年生が各部活動の紹介をしました。今年度は1年生が4クラスになり、紹介する先輩たちは多くの新入生に緊張しながらも3月から練習してきた成果を出すことができました。体育館の前方と、後方を使っての紹介に1年生は「どの部活にいつてみようかな」と先輩たちを見ていました。

部活動の仮入部は、4月の14日～27日でした。多くの部活に参加する1年生の姿が見られました。

人権教育～「偏見」とはなにか～

4月13日（月）3年生は体育館で、上記のテーマを各自で考えてみました。「勝手な思いこみ」「先入観」などの発言が出る中、偏見はよくないことであるが、誰にでも（無意識の）偏見はあるのではないだろうか、という意見があがりました。

DVD「気づきの扉が開くとき」視聴し、性別役割や外国人への思いこみ等、さまざまな事例をドラマ形式で学びました。「人権」とは、「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」です。誰にとっても身近で大切なもの、違いを認め合う心によって守られるものだということを再認識し、日常生活でも「人権」を尊重する姿勢が大切だと学びました。教室に戻って、自分が考える人権とは？人権を守るために大切なことは？身近にある人権問題、DVDを見て感じたこと気づいたことなどをテーマに、人権作文を書いてまとめました。作品は人権コンクールに出したいと思います。

1年生道徳“その行動、相手の立場に立っていますか？” ～スマホを“持っている人”も“持っていない人”も一緒に考えてみよう！

4月23日（木）の道徳の授業で、これまでのSNSツール（LINEなど）の利用を各自で思い返し、その利用方法が相手の立場にたっているものか、皆で考える時間をもちました。主に、連絡をする時間帯、送信内容など、自分では問題ないと認識していた自分の“常識”が、ほかの仲間とは異なる場合があり、あらためて利用方法を見直す必要を感じる意見を多数聞くことができました。

各クラスで「仲間に連絡をとるとき、皆で守りたい時間帯」と「SNSツールで相手にメッセージを送るとき、皆で気にしておきたいこと」について班長中心に意見を出しました。それらを1学年学級委員会でまとめました。

学校いじめ防止基本方針研修

4月22日（水）木曾中学校の全教員を対象に「いじめ防止対策推進法」及び「町田市いじめ防止基本方針（2022年3月改定）」を受け、本校の「学校いじめ防止基本方針」及びほんこうにおけるいじめ防止の具体的な取り組み、組織を定め研修を行いました。